十一月下旬に市民旅行

姉妹都市八王子市を親善訪問

市では、姉妹都市事業の一つとして、十一月下旬に五百名の市民旅行団を結成し、八王子市を訪問することになりました。

八王子市は、高尾山、陣馬山、多摩滝山の自然公園など、緑と自然に恵まれ、古くから織物のまちとしても知られています。

日光市とは、千人同人の縁で、昭和四十八年四月に姉妹都市の提携を結んで以来、昭和五十一年にはバスによる親善旅行を行っております。

り、今回は二回目になります。

第一日目は、八王子市を親善訪問した後、同市内の都立繊維試験場、織物会館、多摩御陵を見学して山梨県の石和温泉で旅の疲れをいやし、二日目は、山梨市にあるワイン工場、宝石工場、恵林寺、ぶどう園などを見学します。交通機関は、国鉄の臨時列車と貸切バスを利用します。

この市民旅行についての詳しいことは、九月号の広報とチラシでお知らせします。ふるって参加してください。

第32回 市民運動会

9月5日

所野公園
陸上競技場で

市民スポーツの祭典「第三十二回市民運動会」が、九月五日（雨天の場合は十二日）に、所野公園陸上競技場で行われます。

市民の間にすっかり定着したこの運動会は、市民が一人でも多く参加し、体力つくりと親睦をはかることを目的にしています。

楽しいゲームがたくさんあります。家族そろっておでかけください。

〔参加自治会〕

細尾町、野口、所野、御幸町、若杉町、松原町、下鉢石町、久次良町、新細尾町、稲荷町一丁目、稲荷町二丁目、七里、相生町、安良沢町、花石町、匠町第一、稲荷町三丁目、和泉、匠町第二、安川町、石屋町、中鉢石町、本町第四、東和町、安良沢裏見台、宝殿、本町第一、山内、（順不同）

▲昨年の市民運動会

ごみ捨て場を確保

和泉の手塚博忠さんの協力で

建築廃材等の大型ごみ捨て場が和泉に完成し、七月二十日から利用されています。

手塚博忠さん（日光市和泉一一〇）の協力で、同氏の所有地二千九百四十二平方㍍を借受けたもので、場所は、手塚さん宅の前です。

この廃棄物捨場に投棄できるものは、建築廃材をはじめ土砂、ガラス容器、石、コンクリート（大きさ五cm以内）など約十五万立方㍍のごみを捨てられます。しかし、生ごみは捨てられませんので注意してください。

利用できる方は、市内居住者だけで、捨てる前に清掃事業所の許可を受けなければなりません。

あなたを守る〝命の綱〟

シートベルト着用推進運動

8月1日～31日

あなたは車に乗っているときシートベルトを着用していますか？

昨年一年間に交通事故で亡くなった方の約四十％近くは、ドライバーや同乗者です。

車に乗っていて万が一事故に遭った場合、その被害を防止したり軽減するのにシートベルトは大きな役割を果たします。

しかし、「面倒だから」、「きゅうくつだから」などの理由で、シートベルトを着用しないドライバーや同乗者が大変多い状況です。

こうしたことから、八月は「シートベルト着用推進運動」が全国的に行われます。ぜひ、この機会に〝車に乗ったら、まずベルト〟を習慣づけてください。

シートベルトの効用

衝突事故による被害を最小限に食いとめるために、シートベルトはどのような効力を発揮するか、具体的に見てみましょう。

●フロントガラスや車内の突起物に頭や胸を強打することを防止できる。

●正しい運転姿勢が確保され、ハンドル操作が確実になる

●体が固定されるから、運転に注意力が集中し、カーブやでこぼこ道でも、さほど疲れないで運転できる

八割のドライバーが無着用

シートベルトにはこのような効果があるにもかかわらず、約八割の人が着用しないで運転しています。

最近はシートベルトの性能も一段とよくなり、簡単に着用でき、そのほとんどがワンタッチ方式。わずか数秒で脱着ができ、わずらわしさや束縛感はありません。

車に乗る方は〝シートベルトの着用こそ安全へのパスポート〟を合い言葉に、安全運転を心掛けましょう。